

日医認定産業医制度研修会開催一覧

◇産業保健部◇

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
平成24年6月8日(金) 18:30~20:30	札幌市医師会館 (札幌市) 定員:200名 参加費:1,000円 ※札幌市産業医協議会会員は無料	・健康管理に関する最近の話題 - 糖尿病とメタボ対策 - 産業医科大学医学部第一内科学講座講師 岡田 洋右	基礎研修 後期2 生涯研修 専門2	札幌市医師会 (011-611-4181)
平成24年6月14日(木) 18:30~20:30	北海道建設会館 (札幌市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・産業保健スタッフが知っておきたい母性健康管理 北海道情報大学経営情報学部医療情報学科教授 佐藤 浩樹	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成24年6月21日(木) 18:30~20:30	稚内サンホテル (稚内市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・有害業務の労働衛生管理を考える-有機溶剤編- 北海道労働保健管理協会業務部環境管理課長 相澤 和幸 ※5月31日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門1・実地1	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成24年6月22日(金) 18:30~20:30	留萌市立病院 (留萌市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・産業医が知っておきたい酸素欠乏危険作業 北海道労働保健管理協会業務部環境管理課長 相澤 和幸 ※4月6日、5月30日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門1・実地1	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成24年6月26日(火) 18:30~20:30	ホテル黒部 (北見市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・有害業務の労働衛生管理を考える-有機溶剤編- 北海道労働保健管理協会業務部環境管理課長 相澤 和幸 ※5月31日、6月21日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門1・実地1	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成24年6月29日(金) 18:30~20:30	旭川ターミナルホテル (旭川市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・産業医のための振動障害について 北海道中央労災病院名誉院長 加地 浩 ※6月6日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成24年7月3日(火) 18:30~20:30	北海道建設会館 (札幌市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・職場における熱中症対策について 札幌医科大学医学部医療人育成センター運動科学教室 医学研究科地域保健予防医学准教授 岡野 五郎	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成24年7月6日(金) 18:30~20:30	札幌市医師会館 (札幌市) 定員:200名 参加費:1,000円 ※札幌市産業医協議会会員は無料	・中高年齢労働者の健康管理-がん検診・予防- 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 消化器内科学分野 高山 哲治	基礎研修 後期2 生涯研修 専門2	札幌市医師会 (011-611-4181)
平成24年7月18日(水) 18:30~20:30	帯広東急イン (帯広市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・有害業務の労働衛生管理を考える-有機溶剤編- 北海道労働保健管理協会業務部環境管理課長 相澤 和幸 ※5月31日、6月21日、6月26日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門1・実地1	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成24年7月20日(金) 18:30~20:30	釧路ロイヤルイン (釧路市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・産業医が知っておきたい酸素欠乏危険作業 北海道労働保健管理協会業務部環境管理課長 相澤 和幸 ※4月6日、5月30日、6月22日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門1・実地1	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成24年8月25日(土) 14:00~16:00	ホテルサンティー函館 (函館市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・有害業務の労働衛生管理を考える-有機溶剤編- 北海道労働保健管理協会業務部環境管理課長 相澤 和幸 ※5月31日、6月21日、6月26日、7月18日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門1・実地1	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成24年8月29日(水) 9:40~17:00	中央労働災害防止協会 (札幌市) 定員:60名 (事前に申し込みが必要です) 受講料: 中央防協賛助会員 18,000円 一 般 21,000円	・働く人の健康づくりの動向 中央労働災害防止協会 ・産業保健活動における抗加齢医学(アンチエイジング医学)の実践 労働衛生コンサルタント事務所オークス所長 竹田 透 ・職場の健康づくりに活かす認知行動療法 国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター 臨床技術開発室長 田島 美幸	生涯研修 専門5 (1日の研修修了者に対して)	中央労働災害防止協会 北海道安全衛生 サービスセンター (011-512-2031) 【受講資格】 健康測定専門研修修 了医師、日医認定産業 医およびTHP指導者 養成専門研修修了者

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
平成24年8月30日(木) 18:30~20:30	北海道建設会館 (札幌市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・職場のメンタルヘルス ー心理療法からのアプローチー 札幌心身医療研究所長 久村 正也	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成24年9月6日(木) 18:30~20:30	北海道建設会館 (札幌市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・じん肺診断の基礎と最近の諸問題 北海道中央労災病院 院長 木村 清延 副院長 中野 郁夫	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成24年9月20日(木) 13:30~16:30	株新宮商行銭函工場 (小樽市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・事業場訪問実習 (会社の概要説明、社内での産業衛生について、工場見学) 小樽市医師会副会長・阿久津内科医院院長 阿久津 光之 ほか	基礎研修 実地3 生涯研修 実地3	小樽市医師会 (0134-22-4111)
平成24年9月27日(木) 18:30~20:30	苫小牧市医師会館 (苫小牧市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・職場における受動喫煙防止対策について JR札幌病院保健管理部副部長兼科長 佐藤 広和	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成24年11月5日(月) 18:30~20:30	札幌市医師会館 (札幌市) 定員:200名 参加費:1,000円 ※札幌市勤務医協議会・札幌市病院協議会・札幌市産業医協議会会員は無料	・働く人の疲労と事故 JR札幌病院保健管理部副部長兼科長 佐藤 広和	基礎研修 後期2 生涯研修 専門2	札幌市医師会 (011-611-4181)

*開催日が太字のものは、本号より新たに掲載されたもので、一部日医認定産業医制度指定研修会として日本医師会に承認申請中です。

注1:新規認定のためには、基礎研修50単位以上(前期研修14単位以上、実地研修10単位以上、後期研修26単位以上の合計で50単位以上)の修得が必要です(前期研修については、総論2単位・健康管理2単位・メンタルヘルス対策1単位・健康保持増進1単位・作業環境管理2単位・作業管理2単位・有害業務管理2単位・産業医活動の実際2単位のそれぞれの単位修得が必須)。

注2:更新認定のためには、認定取得後の5年間に生涯研修20単位以上(更新研修、実地研修、専門研修各1単位以上の合計20単位以上)の修得が必要です。

お知らせ 研修会等への託児サービス併設費用の助成について

当会では、育児中の女性医師などに対し、学習する機会を確保することにより、勤務継続や復職の支援を行うことを目的に、**全道規模の専門医会等**が主催・後援する会議や研修会などにおいて託児サービスを併設した場合の費用として2万円を上限に助成することといたしております。

つきましては、該当の会議、研修会等がございましたら、当会事業第五課までご連絡くださいますようお願いいたします。

助成基準

1. 対象 全道規模の専門医会等が主催・後援する会議、研修会、講演会など
【助成内容】託児室利用料、保育料、交通費
(遊具・おやつ・おむつ等購入代は対象外)
2. 期間 平成24年4月~平成25年3月実施分
3. 助成額 2万円を限度として実費を助成いたします。
4. 申請方法 領収書の写し等を添付の上、所定の用紙*によりご申請ください。
※ 下記連絡先までご請求願います。

《連絡先》 北海道医師会事業第五課
〒060-8627 札幌市中央区大通西6丁目
TEL 011-231-1434(直通) FAX 011-241-3090 E-mail:5ka@m.dou.jp